

平成28年度高病原性鳥インフルエンザ防疫演習が開催されました

県では、高病原性鳥インフルエンザ等の発生に備えて、現地対策班を構成する農林事務所、家畜保健衛生所と市町村、保健所、警察署等関係者が初動防疫体制の充実・強化及び連携を図ることができるよう、下記のとおり地域ごとに防疫演習（机上及び体験型）を開催しました。

また、県庁の動員職員を対象に、発生時の緊急動員のタイミングや農場での作業内容等の防疫対応についての説明会を開催しました。

I 防疫演習

<開催地域・日程>

開催地域・主催者	日程	開催場所	参加者
県北・県央地域			
県北農林事務所	10月6日（木）	農業総合センター	約100名
県央農林事務所		農業研究所	
県北家畜保健衛生所		（水戸市上国井 3402）	
鹿行地域			
鹿行農林事務所	10月13日（木）	鉾田合同庁舎	約80名
鹿行家畜保健衛生所		（鉾田市鉾田 1367-3）	
県南地域			
県南農林事務所	11月2日（水）	土浦合同庁舎	約70名
県南家畜保健衛生所		（土浦市真鍋 5-17-26）	
県西地域			
県西農林事務所	10月6日（木）	筑西市明野公民館	約90名
県西家畜保健衛生所		（筑西市海老ヶ島 2120-7）	

<内容>

1 机上シミュレーション

高病原性鳥インフルエンザの発生時の防疫措置の概要や防疫資材の運搬等について、国内外における口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザの発生状況等とともに、スライドを用いて家畜保健衛生所職員から説明しました。

また、警察署の方からは、通行制限並びに消毒ポイントにおける安全な車両誘導について、保健所の方からは鳥インフルエンザウイルスからの感染予防と熱中症対策について説明をしていただきました。

2 体験型シミュレーション

防護服の着脱については、防疫作業者が防護服をスムーズに着衣し、ウイルスに汚染されることがないように関係者から選ばれた市町村や県関係機関の方に体験していただき、さらに消毒ポイントにおける車両の誘導、動力噴霧器の設置及び車両消毒の体験等を行いました。

II 防疫対応説明会

<日程>

主催者	日 程	開 催 場 所	参加者
県庁 畜産課 防災・危機管理課	11月16日(水)	県庁講堂 (水戸市笠原町978-6)	約140名

<内容>

1 高病原性鳥インフルエンザ発生時の初動防疫措置について

県庁動員職員の方に高病原性鳥インフルエンザ発生時の初動防疫措置としてスライドを用いて、以下の内容を説明しました。

- ・ 動員のタイムスケジュール及び作業のローテーション
- ・ 防疫作業の基本的な1日の流れ
- ・ 防疫支援センターや発生農場サポート拠点での動線
- ・ 作業内容

2 防護服の着脱

参加者の中から代表で12名の方に、防護服の着脱と防護服を体験していただきました。



今後も万一の発生時に備え、迅速・的確な初動体制を整え、被害を最小限に抑えられるように、農林事務所と協力し、各地域で防疫演習を実施していくとともに、県庁職員が発生時の緊急動員に迅速に対応できるよう定期的に説明会を開催していく予定です。